

平成27年2月16日、スポーツや文化活動などで活躍した生徒を顕彰する「宮崎県学生栄誉賞」の授与式があり、本校から長崎国体ゴルフ少年男子県選抜チームで宮崎県勢初の団体優勝を成し遂げたメンバーである、倉本賢也くん（国際マルチメディア科3年/本郷中出身）が、県学生栄誉賞を受賞しました。

尚、倉本くんは2月20日に「第19回 宮崎日日新聞スポーツ賞」も受賞しました。

倉本賢也くん（国際マルチメディア科） 県学生栄誉賞受賞



県学生栄誉賞 受賞

「さらに高い目標へ」

県学生栄誉賞 2団体4個人表彰

スポーツや文化活動などで功績のあった学生をたたえる県学生栄誉賞の授与式は16日、県庁であった。2団体4個人に盾と副賞が手渡された。

式では河野知事が「県民に夢と感動を与えてくれた。これからの中高生にとっても大きな力となり、とてもうれしく思う」と祝辞。受賞者を代表して、昨年9月、スリランカで開催された第10回アジアユース男子選手権大会にバレーボール日本代表として出場、準優勝した森陽希君（17）＝延岡工業高2年＝が「熱心に指導してくれた指導者や保護者に感謝し、さらに高い目標に向かって努力したい」とお礼の言葉を述べた。

同賞は1999年に創設。年に3回程度表彰を行っており、これまでに999人が受賞している。ほかの受賞者は次の通り。

団体Ⅱ県選抜少年男子ゴルフチーム（倉本賢也、関

凌之介、菅卓人）

延岡学園高女子弓道部（柳田瑞月、

荒木愛可、田中秋

良、河野瑞樹）

個人Ⅱ清家卓也

（延岡工業高3年、

ハンドボール）金

井琴梨（同1年、料

理福元大賞（五ヶ

瀬中等教育学校4

年、水口ケツト）



知事室で河野知事（左）から盾を受け取る受賞者

第19回 宮日スポーツ賞受賞

受賞コメント
この経験を励みにしたい
「頼りになる後輩2人と力を合わせて取れた優勝。大きな賞をもらうのは初めてでうれしい。苦しいときは日本一の経験を励みにしたい。」

国体で県勢初の優勝

国体ゴルフ少年男子県選抜チーム



倉本賢也くん（国際マルチメディア科）

ピンチで結束力発揮

国内随一のゴルフ環境があったと振り返る。撃つ本県にとって、待望の栄冠だった。県勢として国体初の団体優勝を成し遂げた3人の少年。雨のため1日18ホールの戦いとなったが、固い結束力を発揮した。中でも成長著しい関凌之介は67をマークし、個人でも優勝。「大会コースで練習を繰り返して、手応えは今年の国体でも活躍が期待さ

ったと振り返る。池田博人監督は大会までの3カ月間、3人に日記を書きよりに勧めた。狙いは練習に励むと力を込めた。

【メンバー】監督Ⅱ池田博人（県ゴルフ連盟）▽選

手Ⅱ倉本賢也（宮崎第一高

3年）▽写真左、菅卓人（宮

崎日天高2年）▽同中央、関

凌之介（白鷺学園高2年）

▽同右